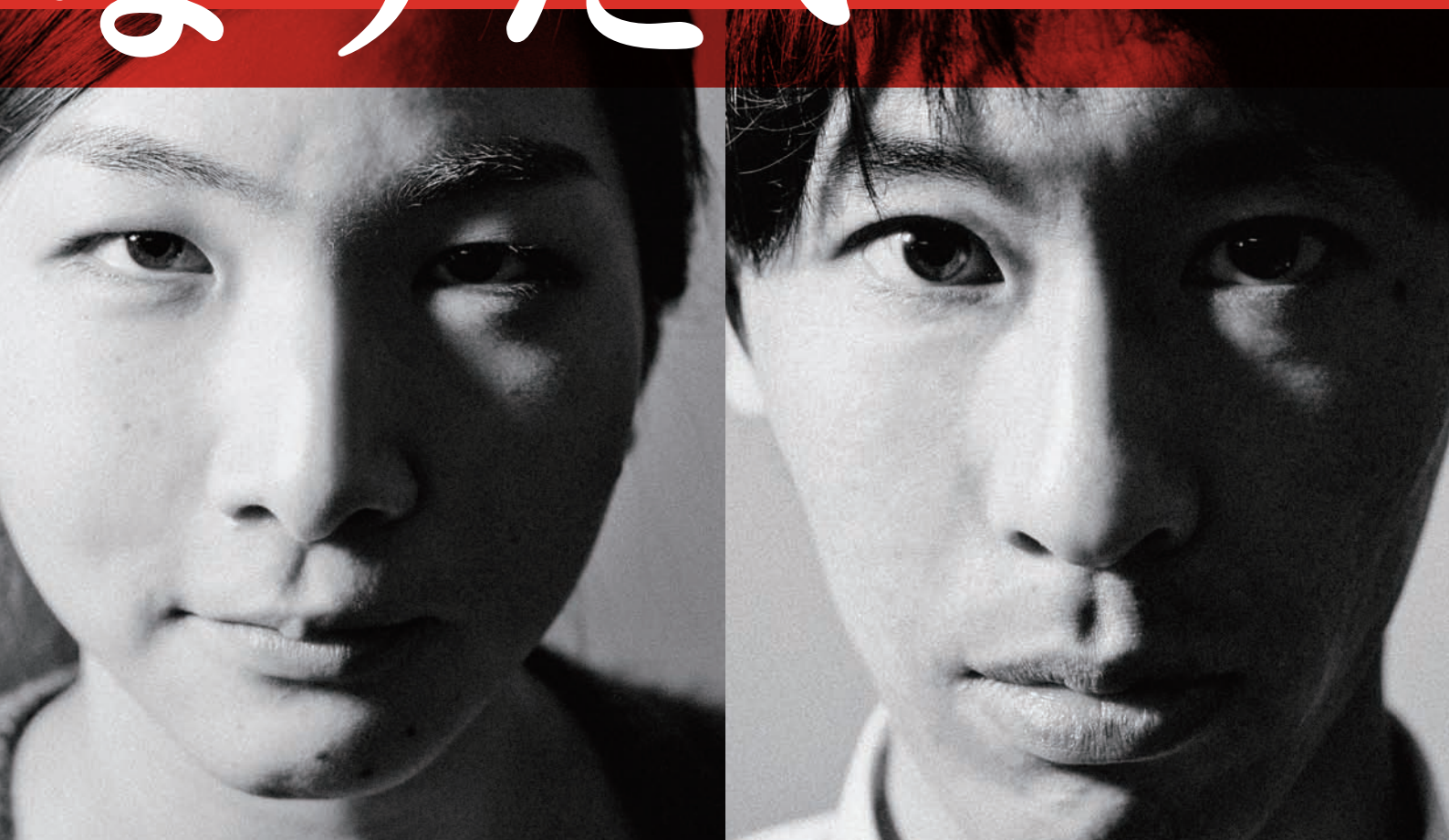


大学教員に なりたい



大学教員志望の大学院生募集

大阪大学未来の大学教員養成プログラム (阪大FFP)

Osaka University Future Faculty Program

大学教員として教壇に立つための様々なノウハウを一緒に学びませんか？大学教員志望の方はもちろん、他の研究科の院生と交流したい方、キャリアとして大学教員に関心がある方を募集します。すべての研究科の大学院生が履修できますので、研究科の枠を超えて交流してください。

2014年度関連科目「大学授業開発論I」(知のジムナスティックス) 開講！
まずは説明会へお越しください。

1学期：2014年4月16日(水) 13時～ / 2学期：2014年10月1日(水) 13時～
両日とも、豊中キャンパス スチューデントコモンズ マッチング型セミナー室にて開講



大阪大学教育学習支援センター
「未来の大学教員養成プログラム (阪大FFP)」
ffp@tlsc.osaka-u.ac.jp
<http://www.tlsc.osaka-u.ac.jp/ffp/>



将来大学教員を目指す大学院生の皆さん、 教育力のトレーニングは十分ですか？

研究科の枠を越えたネットワークを 築きませんか？

今、大学現場では、研究力はもちろん、教育力も求められています。採用面接の際には、シラバスの提示や模擬授業の実践を課すところも多くなってきました。「大阪大学未来の大学教員養成プログラム」では、大学教員として教壇に立つための様々なノウハウを学びます。大学教員志望の方はもちろん、他の研究科の院生と交流したい方、キャリアとしての大学教員に関心がある方を募集します。すべての研究科の大学院生が履修できますので、研究科の枠を超えて様々な方と交流してください。

関連科目

2014年度開講科目「大学授業開発論Ⅰ」(2単位)

1学期：水曜3・4限(隔週)／2学期：水曜3・4限(隔週)

※1学期、2学期とも同じ内容です。

概要

本授業ではシラバスの書き方、講義法ならびにアクティブ・ラーニングを促す様々な教育技法の基礎、評価方法について基本的な理論を学びます。これらの知識習得と並行して、シラバスを作成したり、模擬授業(マイクロティーチング)を行ったりといった演習を通して実践力を身につけます。授業形式は、講義法の他、ペア・ワーク、グループ・ワークを取り入れ、研究科を超えた大学院生の交流の機会を多く設定しています。あらゆる研究科の大学院生の受講が可能です。まずは下記の説明会にご参加ください。

履修対象

大学院修士課程・博士課程

説明会の開催

1学期：4月16日(水)3限(13:00～)

豊中キャンパス スチューデントコモンズ マッチング型セミナー室

2学期：10月1日(水)3限(13:00～)

豊中キャンパス スチューデントコモンズ マッチング型セミナー室

※詳しい授業内容等はシラバスをご覧ください。

スケジュール

- ①オリエンテーションと自己紹介
- ②コース・デザイン(シラバスの書き方)
- ③グラフィック・シラバス作成
- ④講義法
- ⑤講義演習(マイクロ・ティーチング)
- ⑥多様な教育技法
- ⑦クラス・デザイン(授業計画の書き方)と授業計画作成
- ⑧学習評価
- ⑨ルーブリック作成
- ⑩模擬授業とピアディスカッション(1)
- ⑪模擬授業とピアディスカッション(2)
- ⑫模擬授業とピアディスカッション(3)
- ⑬模擬授業とピアディスカッション(4)
- ⑭教育哲学とキャリアデザイン
(ミニ・ティーチング・ポートフォリオ作成)
- ⑮振り返りと未来計画作成

お問い合わせ



大阪大学教育学習支援センター「未来の大学教員養成プログラム(阪大FFP)」

ffp@tlsc.osaka-u.ac.jp

<http://www.tlsc.osaka-u.ac.jp/ffp/>

